

けんこうニュース

発行所
奥津医院
 南足柄市生駒381
 電話 0465-74-0024
 発行人 奥津紀一

足柄上医師会の
 平成十七年、十八年度
 執行部発足



三月四日までに候補者の届出が終えて、定数以内なので、十七日の定時総会承認を受ければ、新執行部として発足します。

会長 奥津(当院院長)
 副会長 石川、荻野
 (南足柄)
 理事 大内忠行、山口、橋口、鈴木(南足柄)
 飛弾、山田(山北)

武田(大井)
 杉森(開成)
 西立野(中井)
 ということになります。

前回の理事の先生がほとんど残留して下さった。結局、安藤先生(眼科)が辞められて、西立野先生(ピースハウス)が参加されました。



寿 奥津 直道 画

災害時医療についての
 検討会

二月一日、午後七時より開成町福祉会館で開催されました。

足柄上三師会(医師会、歯科医師会、薬剤師会、院長、会長)会員、行政より露木開成町長をはじめ二十四名、計六十六名で中越地震の救助活動についての報告会、検討会を行いました。



た。これをもとに来年度、実質的対策をつくりあげる予定です。

(詳細は裏面に)

院長 一時入院

三月四日午後、急に強いめまいがあり間中病院へ入院しました。

三日間位で症状はとれましたが検査などあり、約一週間入院しましたが、大した事はないと診断されました。

三月十四日より診療を再開しました。



インフルエンザの流行中で皆様にご迷惑おかけしました。

今後よろしくお願い致します。



院長

湧言飛語



米沢城跡 (1月)

高血圧で診療に来た患者さんに薬を服むかどうか話していたら、さんざん迷った後で「薬を服みます」ということになった。

その方から、先生これを読んでみて下さいといわれ本が渡された。その題名は「薬をやめると病気は治る」というものでした。

読んでみると、ステロイド剤や鎮痛剤を長期使うと起るというものでした。これにはたいいていの医師は賛成です。

しかし、病気のほとんどは薬が原因で起きているように感じられるように書かれています。

たしかに本にあるように、薬を服むということは一方に良くて悪い反面があるのです。医師は、患者さんが薬を服んだ時プラスのほうマイナスよりはるかに多いと判断した時に薬を出すことになるのです。

これが医師の仕事です。